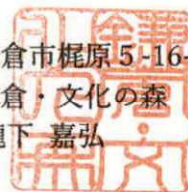


鎌倉市長

住所
団体名
代表者氏名鎌倉市梶原5-16-12
鎌倉・文化の森
瀧下 嘉弘

協働事業報告書

【事業名】	観光案内図作成事業		
市担当課	市民防災部観光課		
団体名	鎌倉・文化の森		
事業実施期間	令和5年（2023年）8月2日 ～ 令和6年（2024年）3月31日		
事業費	261,265 円	負担金額	200,000 円
事業目的	観光客の需要を踏まえて正確で汎用性の高い大船・玉縄エリアの観光案内図を作成する。 【達成できた点】 これまで発行することのなかった正確で地形のわかる大船・玉縄の観光案内図を作成。歴史的な変遷が分かるように、昔あった施設を併記。 【達成できなかった点】 大船駅にある観光案内版への展開。		
事業概要	主要観光地域への「歩く観光」の推進を目的とした観光案内図「ぶらり鎌倉マップ」、毎年度観光課で新規エリアについて作成する。併せて発行しているマップ「鎌倉」に掲載する市域全体地図を更新、改良する。		
協働の成果・効果	ぶらり鎌倉マップや歩いてふれよう古都鎌倉マップ、駅の案内板などと表現が統一され観光客にとって分かり易くなった。市から提供される最新情報（コンビニの閉鎖等）を盛り込むことが出来た。		
課題・問題点	情報量が増えた分、地図を見慣れていない人たちにはわかり難くなったかもしれない。		
今後の展望	まだカバーしきれていないエリア（七里、腰越）のマップの作成、ネットのアプリとの連携が必要と考えている。		



【協働の評価】

協働で進めて いきたい理由	平成 27 年度からぶらり鎌倉マップの作成を行い、令和 3 年度には観光マップ「鎌倉」の作成を行ったが、その高い精度から好評を得ており、「歩く観光」の推進への寄与と観光客への正確な観光情報の発信が見込めるため。
協働の 成果・効果	【協働の成果目標】 更なる地図面の改良及び観光客への正確な観光情報への提供
	【達成できた点】 一応の水準での観光客への情報発信のための地図は作成できた。 【達成できなかった点】 歴史に興味ある市民の期待に副えるものとはなっていない。
相互評価 ※上手くいったこと 問題点・課題など	【事業実施前】 ★3 ○市 昨年度は事業開始から地図面の校了までの期間が短くなってしまったが、今年度は早期に協定を締結することが出来た。 ○団体 自主的に作成したたたき台があったので短期間の対応も可能と判断した。
	【事業実施中】 ★4 ○市 文化施設等の観光情報だけでなく避難場所等の情報についても見直しを行った。 ○団体 大船駅東口側のバスターミナルの構成が変更になったので見直しを行った。
	【事業終了時】 ★5 ○市 記載情報の更新改良のため、関係機関への照会や意見の提供をお願いしていたが、今年度だけでは拾いきれない意見もあった。 ○団体 大船・玉縄地区は近年土地利用が大きく変化しており、それらを反映するのに苦労した。
今後の展望	